

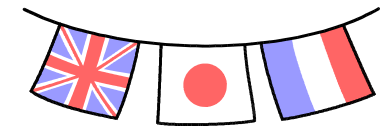
じゅく語の成り立ち ①

じゅく語には、「々」という文字がつくものがあります。

「々」は、前の漢字と同じ漢字であることを表します。

「人々」は「人人」ということで、「人たち」という意味です。

◆ 「々」がつくじゅく語

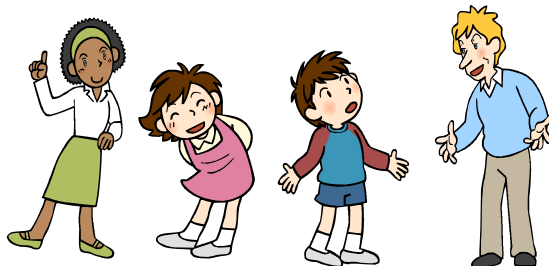


人々（ひとびと）

国々（くにぐに）

次々（つぎつぎ）

日々（ひび）



じゅく語の成り立ち ②

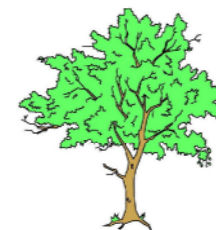
じゅく語には、前の漢字があとの漢字を説明する働きをするものがあります。

「小鳥」は「小さい鳥」というように、前の漢字があとの漢字の意味を説明しています。

◆前の漢字があとの漢字の説明になるじゅく語

大木（たいぼく）

大きな木



船旅（ふなたび）

船の旅



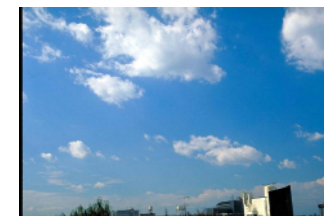
親友（しんゆう）

親しい友



青空（あおぞら）

青い空



じゅく語の成り立ち ③

じゅく語には、あとの漢字が前の漢字の^{せつめい}説明をする^{はたら}働きをするものがあります。

「登山」は「山に登る」というように、あとの漢字から前の漢字へと読むとじゅく語の意味がわかります。

◆ あとの漢字が前の漢字の^{せつめい}説明になるじゅく語

作文（さくぶん）

文を作ること

開店（かいてん）

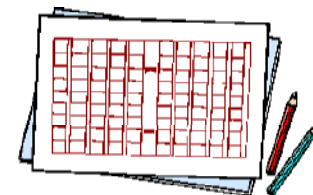
店を開けること

消火（しょうか）

火を消すこと

^{ちやくせき}
着席（ちゃくせき）

^{せき}
席に着くこと



じゅく語の成り立ち ④

じゅく語には、にた意味の漢字を組み合わせたものがあります。
「廣大」は「広い」と「大きい」というように、前の漢字とあとの漢字がにた意味の組み合わせになっています。

◆ にた意味の漢字を組み合わせたじゅく語

学習 「学ぶ」と「習う」

暗黒 「暗い」と「黒い」

寒冷 かんれい 「寒い」と「冷たい」
つめ

行進 「行く」と「進む」



じゅく語の成り立ち ⑤

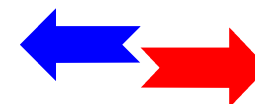
じゅく語には、反対の意味を表す漢字の組み合わせになっているものがあります。

「大小」は「大きい」と「小さい」というように、反対の意味を表す漢字が組み合わせられています。

◆ 反対の意味を表す漢字を組み合わせたじゅく語

左右（さゆう）

「左」と「右」



上下（じょうげ）

「上」と「下」



明暗（めいあん）

「明るい」と「暗い」

売買（ばいばい）

「売る」と「買う」

じゅく語の成り立ち ⑥

じゅく語には、前の漢字があとの漢字の意味を打ち消す働きをするものがあります。

「無人」は「無」という打ち消しの意味の漢字がついて、「人がいないこと」という意味を表します。打ち消しを表す漢字には、ほかに「不」「未」などがあります。

◆ 前に打ち消す意味の漢字がつくじゅく語

不動（ふどう） 「不」＋「動く」（動かない）

不幸（ふこう） 「不」＋「幸」（幸せでない）

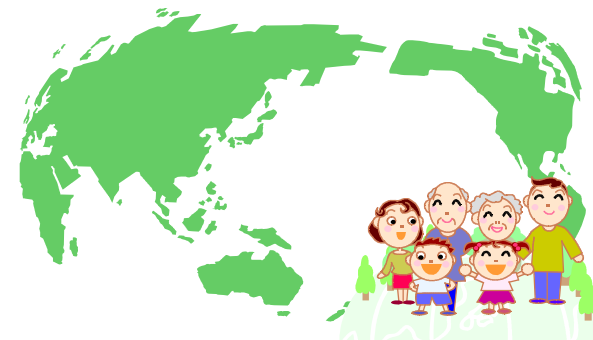
未来（みらい） 「未」＋「来る」（まだ来ない）

無力（むりょく） 「無」＋「力」（力がない）

反対の意味を表す言葉

動作や様子を表す言葉で、反対の意味を表す言葉を覚えましょう。

- 駅まではとても**近い**。
- **遠い**外国でくらす。



- 一学期が**終わる**。
- 夏休みが**始まる**。



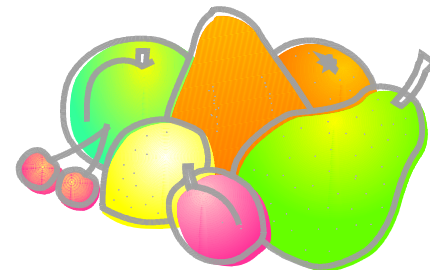
- **暑い**夏がやってくる。
- ことしの冬はとても**寒い**。



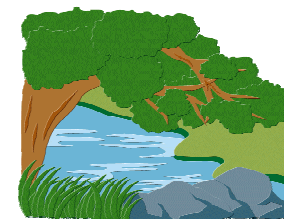
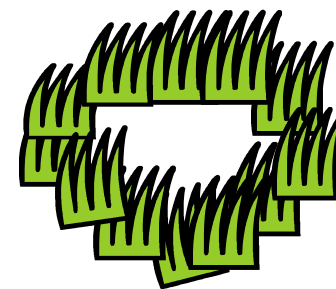
同じ意味の言葉

似た意味の言葉や同じ意味の言葉を覚えましょう。

- このくだものはよい**かおり**がする。
- これは何の**におい**だろう。



- そんな**ふるまい**は失礼ですよ。
- **行動**には気をつけなさい。
- **まわり**には草がぼうぼう生えている。
- 湖の**周囲**は森になっている。



同じ意味を表すじゅく語

同じ意味を表すじゅく語を覚えましょう。

- 少し不安ふ あんになってきました。
- そんなに心配しんぱいしないでください。
- ずいぶん進歩しんぷしたものです。
- 少しずつでも前進ぜんしんしましょう。
- あしたは成人せいじん式です。
- 大人おとなになったら医者いしゃになりたい。

